

中学生のみなさんへ

～ 違いを認め合い、支え合える2学期に ～

夏休みが終わり、2学期が始まります。この夏は、家族や友人と過ごした時間、新しいことに挑戦した経験、部活動や趣味に打ち込んだ日々など、それぞれに様々な思い出ができたことと思います。

2学期は、普段の学校生活の他に合唱祭や学校行事など、仲間と協力して取り組む機会が多い学期です。そうした中で、意見や考え方の違いから友達とぶつかることや気持ちがすれ違うこともあるかもしれません。しかし、大切なのは違いをなくすことではなく、お互いの考えや立場を認め合い、支え合うことです。あなたも周りの仲間も、どちらもかけがえのない大切な存在です。仲間が困っているときは、声をかけたり手を差し伸べたりしてみてください。反対に、自分が困ったときは、一人で抱え込まず、信頼できる人に相談してください。支え合うことは、お互いが安心して過ごせる環境をつくれます。

もし学校生活で悩みやつらさを感じたときは、ためらわずに家族、友人、先生などに相談しましょう。身近な人に話しづらいときは、裏面に記載されている「相談窓口」を利用してください。助けを求めることは、弱さではなく大切な一歩です。

みなさんが、お互いを尊重し合いながら、安心して充実した学校生活を送れる2学期になることを願っています。

令和7年8月

四街道市教育委員会教育長 府川雅司